

# 校長通信

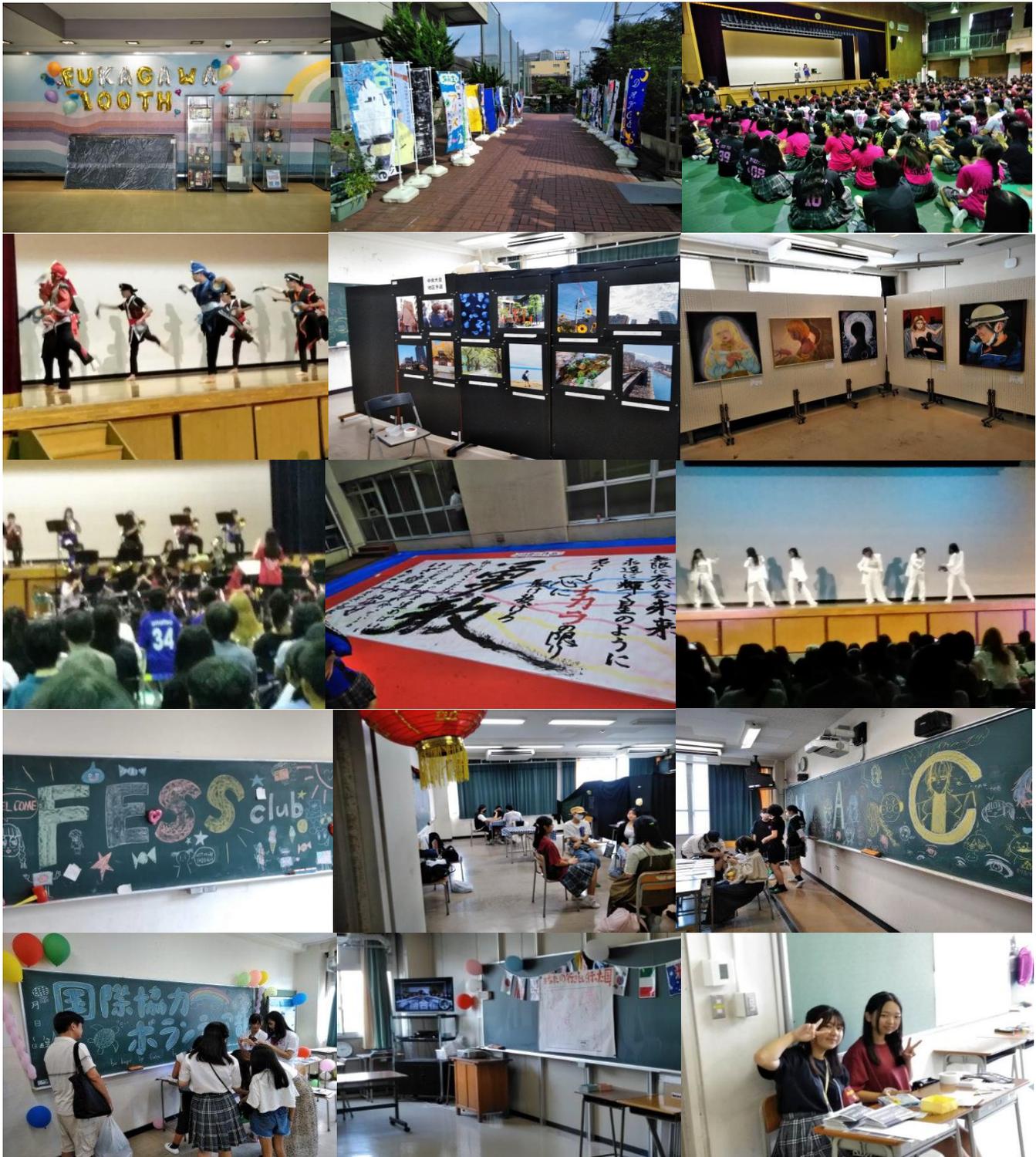
## 『意志のあるところに道は開ける』 NO.2

Where there is a will, there is a way.

令和6年11月14日  
校長 馬場 智生

9月7日(土)・8日(日) 深高祭

今年は「No Festival No Life ～100周年深高祭を盛り上げよう～」をスローガンに掲げ開催しました。





当日は両日ともに天候にも恵まれ、来場者数は過去最多となり大盛況に終わりました。生徒の皆さんの努力が実を結び、沢山の方に喜んでいただきました。

生徒の皆さんが笑顔で躍動し、一人ひとりが主役となった文化祭。今回はその立役者となった実行委員と生徒会の皆さんに感想を聞きました。

#### ★深高祭実行委員会 委員長 2-2 古賀鈴菜さん

文化祭の実行委員長として成功させなければならないという気持ちが先走り、実行委員会を上手く仕切ることができなかつたり、皆に沢山ご迷惑をおかけしてしまいました。しかし実行委員の仲間や先生方の助けがあり、何とか乗り切ることができ、あらためて仲間同士の助け合いの大切さを感じる文化祭期間でした。ポスターを持ち地域の方へ文化祭の挨拶に伺った際、「頑張ってるね」と温かい言葉をいただいたことや笑顔で深高祭を楽しんでいらっしゃる地域の方を見て、深川高校は地域の方に愛されている学校だと感じることができました。同時に実行委員としてやりがいを感じる瞬間でもありました。

閉祭式の時、生徒皆さんの「やりきった」というような表情、動画の中の笑顔、また作業している時の真剣な様子を見て、実行委員長として自身が掲げた目標であった、生徒のみんなが大変なこと、辛いことを乗り越え楽しかったと言える文化祭を創ることができたのではないかと思います。想像以上に仕事が多く、加えてクラスのことや部活動もあり、正直言って楽しいことばかりではありませんでしたが、達成感が大きく自分にとって大きな経験になり、実行委員長になって良かったと思っています。

「No Festival No Life～100周年の深高祭を盛り上げよう～」まさにこのスローガンを体現するような文化祭ができたと思います。実行委員だけではなく、生徒の皆さん、先生方、そして地域の方々の支えがあり深高祭を成功させることができ、本当にありがとうございました。

#### ★深高祭実行委員会 副委員長 2-3 齋藤一加さん

まずは生徒の皆さん、先生方、お疲れ様でした。

さて100周年の記念となる深高祭を過去最高の来場者数4,200人という大成功で無事終わられたのは、他でもなく皆さんのおかげです。委員会の発足時は「最高来場者数更新！」と目標を掲げました。昨年も大盛況で少し不安でしたが、見事達成できたことをとても嬉しく思っています。

今年の執行部は昨年と比べ1,000倍くらい忙しかったように感じました。特に夏休み明けは疲れすぎて食欲もわかず・・・でもそんな中でも私に頑張る力をくれた仲間や友達、体調を気遣ってくださった松本先生、一番頑張ったと褒めてくださった菅原先生、他にも多くの先生方に支えられ、私は駆け抜けることができました。感謝感激です。私は自分の目標として「生徒と先生」「大人と子供」の垣根を超え、皆が一丸となって楽しめる深高祭目指し、力を尽くしました。当日の皆さんの表情を見る限り目標は達成できたように感じましたが、いかがでしたでしょうか？楽しんでいただけたら本望です。

この文化祭で一生懸命仕事をしたからこそ自分の至らぬ点、力不足を感じる点があり、またトラブルや伝達ミスなどが起こり、悔しい気持ちにもなり・・・でもやっぱり大切な仲間たちと深高祭を終わらせることができた喜びが最も大きいです。つくづく私は仲間にも恵まれ幸せ者だと思います。最後に私たち実行委員と共に深高祭を盛り上げ、大成功に導いてくれてありがとうございました！！

### ★深高祭実行委員会 副委員長 1-2 朝島玲奈さん

まずは深高祭に関わってくださったすべての皆さん、本当にありがとうございました。私はまだ1年生なのにも関わらず、こんなに大事な役職に就かせていただくことができ、本当に感謝しかありません。私自身、文化祭というイベントはずっと大好きだったので、深川高校 100 周年というめでたい年に文化祭を運営する立場に立たせていただけて光栄です。執行部が活発に活動していた時期に、自分の部活動の大会があり、大事な日に欠席してしまったりと担当の鈴木先生にも他の執行部の方々にもすごく迷惑をかけてしまいました。ですが、皆さんの協力のおかげで何とか仕事を全うすることができたと思います。感謝してもしきれません。今まで副委員長という仕事は何度も務めてきましたが、こんなに忙しかった副委員長は人生で初めてです。忙しさ故に委員会に入ったことを後悔した時期もありましたが、終わってから考えると当たり前ですが全ての仕事が当日に繋がっているということに再認識できました。当日全体に笑顔で溢れかえっているのを見て、皆で長い時間や労力をかけて準備して、そして皆で笑顔になることができる素晴らしい行事だとあらためて感じることができました。同時に色々な面から仕事をして、自分もこの笑顔を作った一員なのだと思える瞬間でもありました。最後に、皆さん本当にお疲れ様でした。当日、学校全体を笑顔に出来たのは皆さんの協力のおかげです。本当にありがとうございました。

### ★生徒会長 2-5 杉澤大雅さん

多くのクラスが夏休みから深高祭に向けて準備をしていました。今年の文化祭はとてもクオリティの高いものになったと思います。恐らく、多くのクラスが早い段階から準備を進めていた結果であると思います。私も夏休みからクラス準備に参加していましたが、クラスや他のクラスでも困ったことがあると皆で助け合っていたのは、深高生の優しさが感じられた瞬間でもありました。前日の準備で教室もカラフルに飾られ、文化祭の雰囲気は盛り上がり、今年は体育館で開祭式を行い、お祭り感も高まり、とても楽しい文化祭になりました。皆さんお疲れ様でした。

## 11月9日（土）100周年記念式典（会場：ティアラこうとう）



第2部は生徒会が主体となって書道部の立看板・吊り看板（生徒制作）、パフォーマンス（動画）、吹奏楽部の演奏、合唱部および有志の合唱、ダンス部パフォーマンス、生徒会動画を披露し、多くのご来賓の皆様にご覧いただき「感動しました」とのお声を頂戴しました。深高らしさに溢れていて、素晴らしかったです！

これまでの深高の伝統と歴史を振り返り、新たな未来を創造していく第一歩を踏み出しました。

### ◇生徒の活躍

#### ◎サッカー部

全国高等学校選手権大会東京都予選において、ブロック予選決勝で敗退

VS 八雲学園 17 : 0 勝利

VS 都立深沢高 8 : 0 勝利

VS 都立日野台高 1 : 3 敗戦 決勝トーナメント進出ならず

#### ◎男子バレーボール部

関東大会及びインターハイ東京都予選 いずれもベスト32進出。

#### ◎女子剣道部

令和5年度に東京都で優勝した秋季大会では連覇を狙って挑みましたが、惜しくも修徳高校に敗れました。次の全国選抜大会出場目指して頑張りましょう。